



令和7年5月15日

各位

会社名 高圧ガス工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒木 幹也
コード番号 4097 東証プライム市場
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 池田 佳弘
電話番号 06-7711-2570 (代表)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、令和7年5月15日開催の取締役会において、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上をはかるべく、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について現状を分析・評価し、改善に向けた今後の取組み方針について、下記のとおり策定し決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

当社は、「人と技術と環境の調和」・「安全・安心」を基本理念とし、ガス事業、化成品事業、ITソリューション事業等を通じて、創業時から培ってきた発想力と技術力を結集しながら、サステナブルな社会の実現と人々の豊かな暮らしに貢献することをめざしております。

更なる企業価値向上のためには、PBRの向上を目標とするROE・PERの改善に着目し、キャッシュアロケーションの見直しと資本構成の適正化に取り組んでまいります。

2. 対応方針の要旨

(1) 事業戦略

令和8年3月期を最終年度とする中期経営計画「チェンジ&チャレンジ StageⅡ」での5つの成長戦略である、「事業拡大」・「人材育成」・「機能整備」・「戦略投資」・「社会調和」を着実に実行することにより、既存事業基盤の強化、研究開発の強化による新たな用途開発、海外事業の展開など収益性の拡大に取り組んでいます。

(2) 投資戦略

業容拡大に向け、安定収益基盤を強化するための既存設備への継続投資に加え、新たな商材及び事業開発のための研究開発、サステナビリティ領域の重要課題となる人的資本への積極対応、更なる収益性向上のための技術開発投資を進めています。

(3) 資本政策

株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置付け、安定的かつ継続的な配当を実施するという基本方針に基づき、事業年度ごとの経営成績、財務状況等を総合的に勘案した配当を実施しています。

今般、更なる株主還元の強化と最適資本構成の実現に向けて、令和8年3月期事業年度から、「配当性向50%を目安にDOE2.5%を下限」とする年間配当を実施いたします。

(4) 経営指標

現状の当社ROEは概ね6%であり、認識する資本コスト（CAPM、残余利益モデル）の5～8%を下回る水準にあるため、上述の利益成長と資本効率の改善により将来的なROE目標として8%超を目指しPBR等関連指標の改善に繋げてまいります。

詳細については、当社ウェブサイトにて本日公表の「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」をご参照ください。(https://www.koatsugas.co.jp/csr/)

以 上